多治見市産業観光振興計画 令和6年度 地域経済戦略

I 主旨

第8次多治見市総合計画前期計画が始まり、それと連動した形で、産業・経済部門の基本計画として第7期多治見市産業・観光振興計画(4年間)を策定しました。

令和6年度は第6期産業・観光振興計画での課題でもあった【産業の活性化・担い手の確保・人財の育成】について、今期計画でも継続して事業を推進していきます。

また、今年度は国際陶磁器フェスティバル美濃'24 が開催され、国内外の観光客の増加が見込まれます。

さらに、インバウンド需要はより高くなることが予想され、魅力あるまちにヒトを引き寄せ、地域ブランド(地場産業、観光資源など)の特長を伸ばし国内外に発信していくことを主軸として【海外戦略】に取り組みます。

海外戦略

世界が憧れるまちへとすべくまち の魅力および地域ブランドの特長 を伸ばし、発信していきます。

- ① 外国人観光客の誘客
- ② 国際陶磁器フェスティバル
- ③ 美濃焼の国際 PR
- 4 IAC 総会(ポルトガル)に参加
- ⑤ ふるさと納税への取組強化MADE IN TAJIMI を創造

※ 官民連携の強化

人財の確保・育成

雇用の拡大、多治見の産業の担い手 の人財育成を図ります。

- ① 多治見で働こプロジェクトの強化
- ② 創業者伴走フォローアップ
- ③ 陶磁器意匠研究所卒業生の定住促進 事業の推進
- ④ 新規就農者の確保・育成
- ⑤ 企業誘致による魅力的な就職先確保

Ⅱ 方針・姿勢

(1)迅速性

今後も社会の変化が大きく短い期間で変動することを想定し、迅速にタイミングよく事業を実施します。

(2)柔軟性

経済の多様性や変化を捉え、それを活かすために、目的や本質に沿って、関係機関と協調 し、組織の壁や制度の硬化による効果減少を招かないよう、柔軟性をもって対応します。

(3)突破力

地域経済を取り巻く環境が大きく変化し厳しい状況の中においても、この状況を突破していく効果的な施策に向かって前向きに取り組みます。

Ⅲ 主要事業

にぎわい戦略	活力戦略
★Attraction(まちの魅力)	★Human capital(人財)
(1) TIP (たじみインバウンド推進プロジェクトチーム)、インバウンド推進事業 (10,850) (2) 民泊施設整備費補助事業 (5,000) (3) たじみビジネスプランコンテスト (14,307) (4) 中心市街地活性化事業 (9,497) (5) 東美濃歴史街道協議会における広域観光連携 (1,600) (6) グリーンフェスタ (1,100)	 (1) 雇用促進事業 (3,220) (2) 副業人財活用補助事業 (1,000) (3) 新規就農者の確保・育成 (1,500) (4) 陶磁器意匠研究所人財育成事業 (12,460) (5) 企業誘致 (256,099)
【民間】 (1) まちづくリノベーション基金(たじみ DMO) (2) さかさま不動産 (たじみ DMO) (3) 着地型観光イベント (たじみ DMO) (4) プラティ多治見の活性化	【民間】 (1) 多治見で働こプロジェクト (多治見商工会議所) (2) 誘致企業による地域貢献活動
★Branding(地域ブランド)	★Business(「き」業)
(1) 国際陶磁器フェスティバル (50,838) (2) ロケツーリズム(やくならマグカップも、全国やきもの甲子園) (15,024) (3) 美濃焼の国際 P R <中国プロジェクト> (3,704) (4) セラミックバレー(地場産業・観光)補助事業 (7,000) (5) IAC 総会(ポルトガル)に参加 (1,500) (6) 地場産業技術開発事業 (4,615) (7) 農業振興助成事業<三郷地区のブランド拡大> (4,017) (8) ふるさと納税新商品開発支援 (2,500) 【民間】	 (1) ビジネス3イベントの開催・相乗効果 ビジネスフェアー「き」業展 (7,529) ビジネスマッチング企業お見合い (2,685) たじみビジネスプランコンテスト(14,307) (2) 新産業・起業家創出環境整備事業 (1,470) (3) 新事業突破チャレンジ補助金 (22,080) (4) コワーキングスペース、サテライトオフィス整備に伴う調査研究 (5) カーボンニュートラルの推進に伴う調査研究 【民間】
(1) セラミックバレー協議会の支援	(1) 多治見で働こプロジェクト (多治見商工会議所)

※()内は令和6年度予算 単位:千円

このチラシは1部あたり36.3円(税込)で300部作成しました。 このチラシはグリーン購入法に基づく基本方針基準(印刷サービス)を満たしています。